- 1 会議名 議会基本条例推進協議会
- 2 日時 令和2年3月18日(水)午後1時28分から午後2時21分まで
- 3 場所 第2·第3委員会室
- 4 出席議員 全議員
- 5 欠席議員 なし
- 6 事務局出席者 議会事務局長 丹羽至、同統括主査 寺澤顕
- 7 会長あいさつ
- 8 報告事項
- (1) 各チームの現況報告について
- ICTチーム長片岡議員:資料に基づき説明

【質疑】

宮川議員:委員会の録画記録であるが、先ほど課題として出ていたが、2つのシステムを同時に稼働した場合、編集で1画面に2つを収めるのは可能か。

片岡議員:2箇所から撮った場合、編集をするのも一つの手段であるが、両 方アップすることで2本そのまま挙げて見たい方を見る方法もある。手間 も省けるし、1画面に2つ入れると画像も小さくなるため、そのような形 を考えている。

大野議員: 暫時休憩中は放映しないため編集作業はどちらにしても必要である。生中継でも休憩中は音声を切って放映している市議会が多く、録画放送でも編集は必要ではないか。

片岡議員: 当然休憩中は録画を止める。手元操作によるところで編集は必要ない。

大野議員: 議事録の自動化システムは同様のものを執行機関も入れる。比較 しつつ議会は同じものを入れるのかを半年ほど検討し、より安価なものを 選ばないといけないので様子を見たい。

片岡議員:事務局にもデータを渡したため、今回のシステムの精度は承知している。当局が入れるものと比較して進めたい。

梅村議員:総務、厚生はそのまま流しても良いのではないか。座る位置が限られるので、了解がとれれば、今のものでも良いのではないか。バックに○○委員会という紙を貼ってはどうか。財務常任委員会はどんなふうに全部映るのか見てみたい。正面から撮るとどうなのか、試しながら検討してもらえたらと考える。

片岡議員:角度は一か所だけであったが、台数も含め多角的な検討も必要と 思う。それほど高額ではないので、どのような手法で進めていくのか。実 施計画に上げる必要があるかどうかも含めて、なるべく早く進めたい。

宮川議員:委員会の録画であるが、360度カメラも手元にあるので、予算計上に間に合うのであれば、6月議会もしくは協議会を試し撮りして、今後検討いただきたい。

片岡議員:承知する。実際撮って検証したい。

BCPチーム長大野議員:日程調整した。3月末から4月にかけて行いたい。 4月末までに大方を決めたい。

【質疑】

特になし。

市民参加チーム長宮川議員:昨日チーム会議を開いた。今後の取組をどのようにスケジュール化していくか、子ども議会の運営のあり方、について協議した。子ども議会は10月18日を予定していたが、消防観閲式や小学校の行事と被るため、いわくら塾の希望で白紙調整中。10月25日が濃厚。委員から、ひとつの団体ではなく、広げてはどうかという意見があった。今月27日にチーム会議を行い、具体的なところ、あり方など検討したい。実施の具体案は出尽くしていないと思われる。皆さんと意見をすり合わせて進めていきたい。

【質疑】

特になし。

(2) その他

関戸議員:門前区、北口区、新柳町区、PTAとの意見交換会は、4月以降 新役員が決定し、新型コロナウイルスの終息後、日程調整をしていく。議 会ツアーについては、6月定例会に再度財務委員会の方で傍聴を企画する 予定であると連絡があった。視察受入れの予定であるが、今のところ4月 15日富山県南砺市が入っているだけである。

梅村議員:4月以降のふれあいトークの予定で、ユニバーサルデザイン研究会はどうなったか。

関戸議員:やらないとの連絡があった。 谷平議員:15日はどちらのチームか。

関戸議員:Bチーム

黒川議員:行政視察受入は火水木で限定か。

関戸議員:そのとおりである。

9 協議事項

(1) 委員会室マイク設備等について

関戸議員: これまで拡張性のあるマイクシステムを検討してきたが、今回 I C T チームの提案で、現行のマイクシステムに家庭用のカメラをつないで撮影放映するとあったが、そろそろ決めていきたい。高価なシステムにするのか、安価なものにするのか、意見を頂きたい。

大野議員:360度カメラ等も検証しながら検討していけばよい。

宮川議員:身の丈に合ったもの。出来れば汎用性に富んだもの。

堀議員: I C T チームの意見に賛成である。精度も高く充分である。多額の お金をかける必要ない。カメラの話とマイクの話は別である。マイクはこ のままでよいのでは。

宮川議員: どのような機種を選択するのかはこれからの課題であるが、少なくとも、線がむき出しになっていていつ故障するかわからない状況は避けるべき。どの時点で予算化できるかは別として、近い将来変えなければならないという認識で進めるべき。

梅村議長:もともと、雑音が入ったが直ったので、このまま使えるが、古いため部品もなく更新していく時期である。それならば同じ配線タイプに変えるか、ワイヤレスでここでも別の部屋でも使用できる仕組みに変えるか、という説明があり、どのようなものが良いですかということであったが。関戸議員:議場にあるような、カメラと連動させてマイクで音を拾い、オペレーターが作業するという高価なものはやめて、家庭用のビデオカメラで委員会室は撮って、このマイクシステムの更新、有線か無線かはあるが、カメラと関係なくマイクシステムの更新の予算化の話が別途ある。堀議員の話は、マイクシステムは更新しないでこのまま利用し、カメラだけ入れたらどうかという提案だと思うが、それは一つの考え方である。今議題にしているのは、4月以降の予算化に向けてどこまでお願いするかを諮りたい。協議会でこう決まったので、議運で予算化を検討していただく、その

梅村議長:過去に事務局から3通り提案があった。それを再度説明してほしい。

大野議員:(音声欠落)

ような段取りで考えている。

片岡議員:当局が入れるのはタブレットにマイクを付けて、一人ずつ持って話す時に押すと、全てつながっているので一つの議事録になる、と聞いている。それとマイクはシステムとは違う。音声ファイルになるかどうかわからないが、もしそれが使えるならばこのマイクも不要でそのタブレットでもいいのかなと思う。もう一回しっかり聞いて、これを更新するかどう

か判断するのが良いかと考える。

宮川議員:機種選定であるが、先日総務委員会の視察で春日部市だったか、 委員会室が赤外線であった。ただ、単一志向性が強く、電波を出すところ が受ける側を向いていないと音声を拾わないシステムであった。その分音 質は良い。無線と、赤外線と、有線とあるが、資料として見積もりの時に どの位の金額でどういうシステムかを調べてもらえるとありがたい。

片岡議員:実際に補修部品がないということでよろしいか。

議会事務局統括主査: 倉庫に壊れたマイクが5台ほどあるが、以前そのうちの1台を修繕の見積もりをお願いしたが、交換部品が一切ないため直しようがないとのことであった。先程、宮川議員の言われたようにコネクトの接続部分がむき出しで危険であるが、その部品もなく、28年度に代用品でカバーを取り付けたが、その後剥がれてきていて、その代用の部品ももうない状況である。

片岡議員:議員のマイクは減らせないので、執行機関のマイクを減らしていくしかない。ここにあるだけが全てということである。なるべく早く検討したほうがよい。

宮川議員: 仮にショートしてシステムそのものが故障すると全体に影響する ので、早急に結論付けて予算化すべきものであると認識した方が良い。 大野議員: 変えるべきと考える。

(2) 常任委員会委員及び議会選出監査委員の任期について

関戸会長: 2年間の期限でどうかと検討してきたが、前回の委員会とある委員から意見を頂いた。新しい議員は2つの委員会を早い段階で経験したほうがいいという意見と、議会選出監査委員は、質問がある程度制約がかかるので、議員活動に多少なりとも影響があるのではないかという意見がある。私個人の意見であるが、5月の人事では今まで通りの方法をとって、来年度以降継続して検討したい。

大野議員:常任委員会2年は、2年毎に丸ごと変わると4年間メンバーが同じ。そこが問題。会派で継続検討してはどうか。

木村議員:大野議員と同じ意見で、もう少し様子を見たい。個人的には議選 監査委員をやってみて、もう一年やりたいなとも思うが。2年任期は次の 課題とする。委員会で男女の比率もいびつになっている。

関戸会長:次回も同様に1年任期として残り2年はまたその時に考えたい。

(3) ふれあいトーク記録書について

大野議員:報告であるが、上市場の用水路のヘドロ問題は、意見交換会時に

は問題があったが、現在はきれいな状態である。

黒川議員:司会進行等の名前は削除を。

宮川議員:修正の期限はいつか。

木村議員:上市場の2ページ目の老人クラブ連合会。解決したものは括弧書きにする。議会報告会2ページ目の柳の木については、議会として何もコメントしていないため外す。

大野議員:体育協会のバドミントンポールは見つかった。

関戸議員:修正期限は3月25日まで。

(4) その他

関戸会長:4月視察の受入れ。北名古屋市議会から緑化について執行機関に 視察依頼があるようだが、そもそも4月分はどうするか。

黒川議員:担当課が良いならいいのでは。

関戸会長:議会への依頼はどうするか。

堀議員:向こうが知りたい情報はホームページに上げる必要がある。

宮川議員:受入の判断は会長が議長に伺うこととしてきた。事後報告でも構 わないし、正副議長の判断で良いのでは。

梅村議員:4月30日舞鶴市からの視察依頼が来ており、受け入れる。

関戸会長:詳細は追って連絡。担当はAチーム。

大野議員:婦人会と意見交換会がしたい。7月がいい。

須藤議員:女性の会なら民謡の会もある。

大野議員:婦人会は日赤とも関り、防災の面でも幅広く活動されている。

井上議員:市民参加チームで年間スケジュールを決めていこうという話が昨日あったばかりであった。大野議員から提案があったが、市民参加チームは一体何をやったらいいのかわからなくなってしまうが、整理してほしい。宮川議員:女性の意見がこれまでの意見交換会からなかなか聞こえてこない。女性の意見を聞くことは課題であり、チームに投げかけていく。チームでまとまった段階で提案するが、この会議での意見を抑制するものではない。細部をチームで検討すればいい。

関戸会長:4月17日茅野市への視察であるが、状況を見ながら検討するということでよいか。

須藤議員:茅野市は受け入れについて何か言ってきているか。

事務局統括主査:何も聞いていない。

10その他

特になし。